

同意書兼誓約書

令和●年 ●月 ●日

郡山市長

住所又は
申請者 所在地 郡山市朝日●丁目●番●号

生年月日 昭和●年●月●日

(フリガナ) こおりやまかぶしきがいしゃ
氏名 郡山株式会社

(法人(団体)名及び
代表者役職氏名) こおりやま たろう
代表取締役 郡山 太郎

(自署又は記名押印)

電話番号 ●●●-●●●-●●●●

法人(団体)が申請者となる場合は、設立年月日を記載してください。



自署または記名押印が必要です。

郡山市まちなかりノベーション改修工事支援補助金申請に当たり、郡山市まちなかりノベーション改修工事支援補助金交付要綱（以下「要綱」という。）を確認し、下記の事項について同意及び誓約します。
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

申請するには全ての項目への同意及び誓約が必要です。

【同意事項】

- ☑ 税務担当課へ次の税目の納付状況(税目、税額、申告の有無等)の照会に関すること。

(確認税目)
個人市民税、法人市民税、固定資産税(都市計画税含む。)、軽自動車税、事業所税、入湯税及び国民健康保険税

- ☑ 本補助金の申請及び実績報告の内容について、市が必要に応じて関係所属と情報共有を行うこと。
- ☑ 物件所有者や周辺地域住民等の関係者との間に起きたトラブルについては、市で一切責任を負わないこと。

【誓約事項】

- ☑ 補助金申請書、事業計画書(第1号様式)、収支予算書(第2号様式)その他必要書類に記載の内容等に偽りがないこと。
- ☑ 【遊休不動産所有者の場合】遊休不動産を共有する者がいる場合には、リノベーションを行うことについて共有者全ての同意を得ていること。
- ☑ 郡山市暴力団排除条例(平成24年郡山市条例第46号)第2条に規定する暴力団又は暴力団員等に該当していないこと。
- ☑ 利活用事業が公序良俗に反する事業又はサービスの提供を行うものではないこと。
- ☑ 利活用事業が風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条第1項に規定する風俗営業又は同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業に該当する事業を行うものではないこと。
- ☑ 利活用事業が宗教活動又は政治活動を目的とするものではないこと。
- ☑ 利活用事業に関して必要な許認可等を取得しているもの。
- ☑ 利活用事業がフランチャイズ契約又はこれに類する契約に基づき事業を行うものではないこと。
- ☑ 要綱別表1に規定する補助対象経費とならない経費を含んでいないこと。
- ☑ 補助金の交付の目的以外に補助金を使用しないこと。
- ☑ 2年以上利活用事業を継続して実施する又は利活用事業を実施する者と2年以上の賃貸借契約

が締結されること。

- 補助金に係る帳簿及び証拠書類を整備し、補助事業が完了した日の属する会計年度の翌年度から起算して5年間保存すること。
- 補助金の交付の対象となった事業について市長が行う調査に協力すること。

※記載内容に虚偽等があった場合は、補助金の決定を取り消すことがあります。

※記載内容や添付書類に不備があった場合は、補助金の交付の決定が遅れることがあります。